

令和6年（2024年）2月2日
都市経営会議資料

宝塚市制70周年記念事業に ついて

企画経営部 政策室 企画政策課

1 70周年記念事業案の取りまとめ経過

| 時期 | 内容 |
|------------|---------------------------|
| 令和5年5月 | 宝塚市制70周年記念事業基本方針策定 |
| 令和5年6月 | 第1回企画委員会（全体説明等） |
| 令和5年6月 | 第2回企画委員会（企画案の検討） |
| 令和5年7月 | 第3回企画委員会（企画案の検討） |
| 令和5年9月 | 第4回企画委員会（書面開催・スケジュール等の変更） |
| 令和5年9月～12月 | 令和6年度予算編成 |
| 令和6年1月 | 企画委員会への報告 |
| 令和6年2月 | 都市経営会議（70周年記念事業の決定） |

2 70周年記念事業基本方針（基本理念）

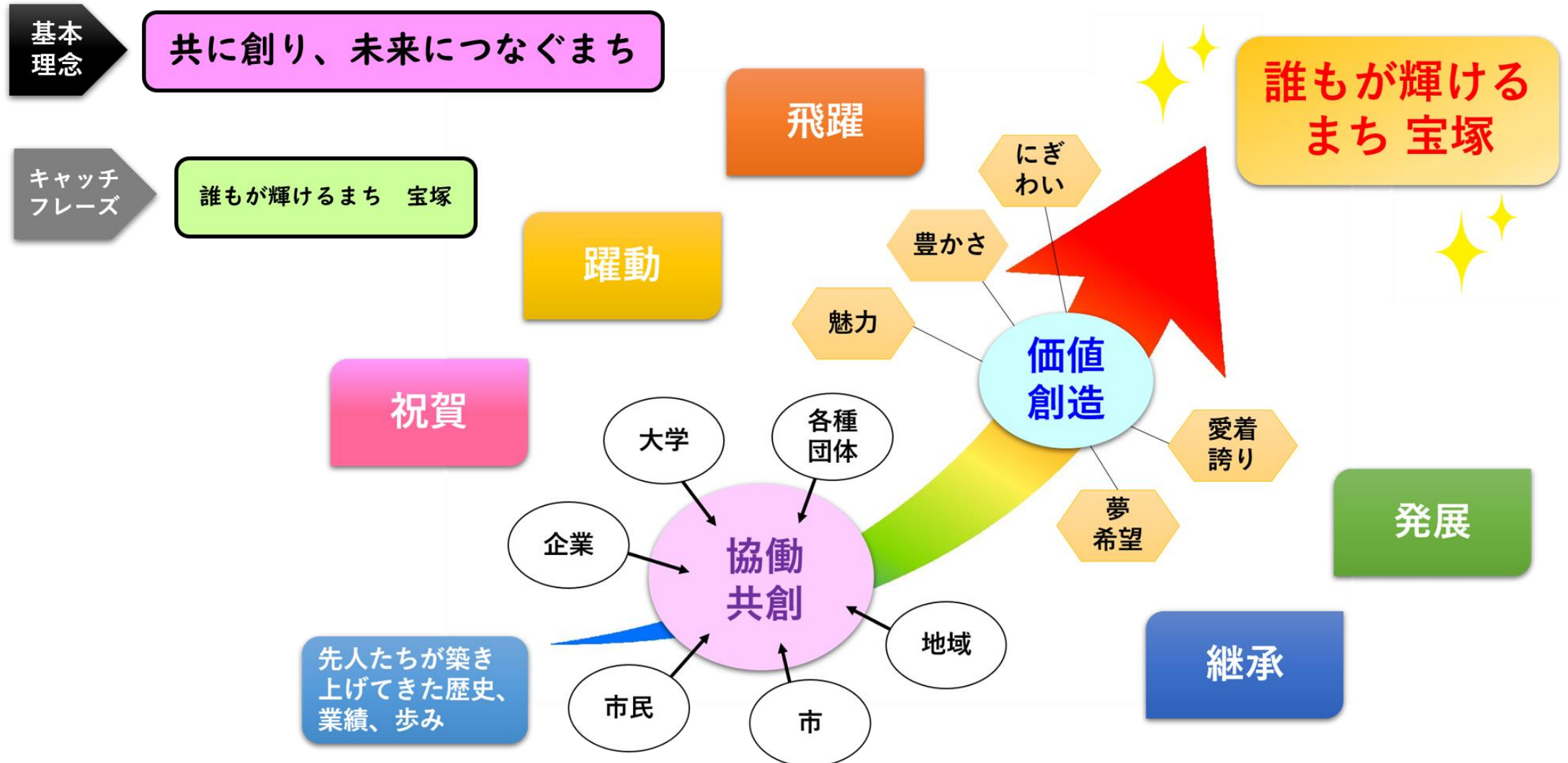
| | |
|------------|--|
| <p>(1)</p> | <p>この記念すべき70周年の節目において、これまでの歩みを振り返り、<u>本市の魅力を確認、再発見することで、ふるさとへの愛着や誇りを育み、未来につなぐ機会とする。</u></p> |
| <p>(2)</p> | <p>70周年記念事業の展開に当たっては、市民、地域、企業、大学、各種団体、行政などの<u>多様な主体との「協働」、「共創」の視点を大切にし、互いに手と手を取り合っ</u>て共に創り上げていくとともに、その過程で生まれた<u>新しい仲間やつながり、絆を本市の宝物として未来に継承する。</u></p> |
| <p>(3)</p> | <p>多くの仲間と本市の光り輝く未来の姿を共有、共感することで、日々の暮らしに豊かさを実感できる価値を共創し、<u>本市のさらなる飛躍や発展、躍動に向けた契機とする。</u></p> |

2 70周年記念事業基本方針（実施方針等）

キャッチフレーズ 「誰もが輝けるまち 宝塚」

| 実施方針 | 内容 |
|----------------|--|
| (1) 辿る軌跡 (TA) | 先人たちが築き上げてきたこれまでの歴史や歩みを市民とともに振り返り、ふるさとへの愛着や誇りを深め、その思いを未来へ継承する。 |
| (2) 架ける橋 (KA) | 市民をはじめとした多様な主体との協働、共創の輪をひろげ、にぎわいの創出を図るとともに、まちの魅力をさらに高め、市内外に積極的に発信する。 |
| (3) 未来への光 (RA) | 次世代を担う子どもたちの夢や希望を育み、未来につながる新たな一歩となるものとする。 |

2 70周年記念事業基本方針（イメージ図）



3 70周年記念事業集計表（事業区分・実施方針別）

| 事業区分 | 実施方針 | 件数 | 事業費（千円） | 一般財源（千円） |
|---------------|------|-----------|---------|---------------|
| 辿る軌跡 (TA) | 新規 | 6 | 12,553 | 7,927 |
| | 拡充 | 2 | 2,000 | 2,000 |
| | 既存 | 2 | 552 | 552 |
| 架ける橋 (KA) | 新規 | 18 | 44,612 | 37,078 |
| | 拡充 | 7 | 14,787 | 14,136 |
| | 既存 | 10 | 26,244 | 10,178 |
| 未来への光 (RA) | 新規 | 3 | 4,669 | 2,024 |
| | 拡充 | 2 | 4,112 | 4,112 |
| | 既存 | 2 | 100 | 100 |
| 合計 | | 52 | 109,629 | 78,107 |

※一般財源のうち、R6新規・拡充分の66,325千円にはふるさとまちづくり基金を充当

4 イベントカレンダー等

イベントカレンダー（季節毎）・・・別添のとおり
宝塚市制70周年記念事業一覧・・・別添のとおり

※時期と名称はあくまでも予定であり、今後変更となる場合があります。



3～5月

SNSフォトコンテスト
【2月～3月頃】

カウントダウン企画
【3月頃】

JRA70周年記念レース
【4月7日（日）】

KIDSツカフェス
【宝塚大会議企画】
【4月13日（土）】

70周年記念式典
【4月20日（土）】

宝塚だんじり
パレード
【4月20日（土）】

手塚治虫記念館
30周年セレモニー
【4月25日（木）】

花のみち
リニューアルイベント
【4月頃】

タカラヅカ祭り
生き生き☆健活フェス
【宝塚大会議企画】
【5月頃】

宝塚学検定
【令和7年3月頃】

※時期と名称はあくまでも予定であり、今後変更となる場合があります。



6～8月

宝塚市所蔵作品
展覧会
【7月頃】

WEB企画「この写真
ご存じですか？」
【7月頃】

ダリアで彩る
花のまちづくり事業
(ギネス記録に挑戦)
【8月頃】

火の鳥
タイムカプセル
【8月頃】

宝塚サマーフェスタ
【8月頃】

甲子園学院
所蔵作品展
【8月頃】

※時期と名称はあくまでも予定であり、今後変更となる場合があります。



9~11月

西谷地域の大自然で
1日キャンプ
【9月頃】

豊岡演劇祭2024
【9月頃】

SNS
フォトコンテスト
【9月頃】

湯のまち宝塚
タンサンフェス
(ギネス記録に挑戦)
【10月頃】

宝塚TANSANまつり
【宝塚大会議企画】
【10月頃】

宝塚植木まつり (秋)
【10月頃】

宝塚市福祉フェア
【10月頃】

SNSを活用した
子育て支援活動紹介
【10月頃】

宝塚学検定
関連企画
【10月頃】

ペーパークラフトで
市役所をつくろう！
【10月頃】

「7”分で”十”分にわ
かる！宝塚市70年
のあゆみ」巡回展
【10月頃】

宝塚自然休養林
クリーンハイキング
【10月頃】

※時期と名称はあくまでも予定であり、今後変更となる場合があります。



9～11月

マチ文庫展
「あなたの宝塚」
【10月頃】

人形劇フェスタ宝塚
【11月4日（月・祝）】

地球温暖化防止講演
会／市内の古い家電
を探すコンテスト
【11月16日（土）】

出張！なんでも
鑑定団in宝塚
【11月頃】

輝く未来に向かって
～子どもたちが輝く
未来の宝塚～
【11月頃】

たからっ子フェスタ
【11月頃】

キャピリンピック
～宝塚市障碍(がい)者
運動会～
【11月頃】

里山フェスタ2024
【11月頃】

第25回宝塚映画祭
【11月頃】

第66回宝塚市展
【11月頃】

※時期と名称はあくまでも予定であり、今後変更となる場合があります。



12~2月

ハーフマラソン
大会
【12月頃】

宝塚歌劇
市民貸切公演
【12月頃】

エコ×エネ・フェス
【宝塚大会議企画】
【12月頃】

フレイル予防
講演会
【12月頃】

介護フォーラム
in宝塚
【12月頃】

障害者週間
記念事業
【12月頃】

ミニたからづか
【12月頃】

宝塚学検定
関連企画
【12月頃】

日本非核宣言自治体
協議会設立40周年記
念事業（連携実施）
【2月頃】

市立病院
市民公開講座
【2月頃】

※時期と名称はあくまでも予定であり、今後変更となる場合があります。

通年・実施時期未定

通年

市民活動支援補助金

光のアート
【宝塚大会議企画】

宝交早生イチゴプロ
ジェクト
【宝塚大会議企画】

実施時期未定

市議会70周年記念
シンポジウム

市議会70周年記念
意見交換会

文化芸術による
まちづくり講演会

浜松市・宝塚市
文化交流事業

手塚治虫記念館
30周年記念
トークショー

高齢者健康
ウォーキング

花のみち周辺
にぎわい創出

宝塚市制70周年記念事業一覧

※実施方針→区分→担当部局順に記載

令和6年2月1日現在

※令和6年2月1日現在の内容であり、今後、追加・変更する場合があります。

| No | 実施方針 | 区分 | 部局名 | 課名 | 事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|----|---------|----|-------|-----------|---|--|-------|
| 1 | (1)辿る軌跡 | 新規 | 企画経営部 | 秘書課 | 市制70周年記念式典等事業 | 市制70周年を迎えるにあたり、市民の皆様とともに祝い、将来へのさらなる発展を誓い合う式典を開催し、長年にわたり本市の発展に貢献してきた方への功労者表彰等を実施する。（事業費のうち952千円は令和5年度予算） | 5,787 |
| 2 | (1)辿る軌跡 | 新規 | 総務部 | 人権男女共同参画課 | 非核平和都市推進事業 | 平成6年8月4日に、平和の尊さを啓発し永遠の平和社会を築くことを願い、市民等からの寄付により平和モニュメント「火の鳥」を建設し、市民等から寄せられたメッセージ（約450通）や、当時の資料等をタイムカプセルに収容した。30年前の引き渡し書に基づき、市制70周年である令和6年に開封セレモニーを行い、メッセージをご本人にお返しする。また、次の100周年記念に向けてのメッセージ等の収集、収容を行う。 事業の一環で、日本非核宣言自治体協議会(非核協)の設立40周年記念講演会の開催地に応募し、採択されたため、平和特別講演(1,000人規模)を開催する。 | 5,976 |
| 3 | (1)辿る軌跡 | 新規 | 社会教育部 | 社会教育課 | 「77分+10分」にわかる！宝塚市70年のあゆみ」巡回展事業 | 市制施行から今日までの宝塚市の70年のあゆみを7枚のパネルで紹介する巡回展「77分+10分」にわかる！宝塚市70年のあゆみ」を各公共施設等で実施する。これまでの本市の歴史やあゆみを紹介することで、様々な層の市民が市政や社会情勢と共に移り変わり行くまちの様子を分かりやすく知り、学べる機会を提供する。市のあゆみを知ること、郷土への理解や誇りを深め、未来への市政やまちづくりを意識する機運を醸成する。 | 20 |
| 4 | (1)辿る軌跡 | 新規 | 社会教育部 | 社会教育課 | ワークショップ「村野藤吾建築・宝塚市役所ペーパークラフト」・「ペーパークラフトでミニ宝塚市を作ろう！」事業 | 文化芸術センターで実施する巡回展「77分+10分」にわかる！宝塚市70年のあゆみ」の期間中に、展示会場内で開催する市民参加型のワークショップであり、著名な建築家である村野藤吾氏が設計した宝塚市役所をペーパークラフトで作成する。 世界的にも知名度の高い村野藤吾氏やその建築は、今後の宝塚市のブランド力を一層高め、宝塚市のPR素材として活用していくことのできる貴重な存在であることから、市が未来へ継承する文化遺産の一つであることを市民に周知し、市民に親しまれる建物、所縁の著名人となるよう取り組んでいく。 | 650 |
| 5 | (1)辿る軌跡 | 新規 | 社会教育部 | 中央図書館 | 中央図書館管理運営事業（マチ文庫展「あなたの宝塚」） | 市制70周年を記念し、市民の皆さんが作った宝塚の歴史、物事など宝塚のまちに関する本（冊子）「マチ文庫」を図書館入口展示コーナーに展示する。市制70周年を機に、より一層市民の皆さんの本市への愛着やシビックプライドの醸成につなげる。 | 60 |
| 6 | (1)辿る軌跡 | 新規 | 社会教育部 | 中央図書館 | 歴史資料活用事業（WEB企画「この写真、ご存じですか？」） | 現在、中央図書館市史資料室には市民から寄せられた数多くの写真資料が保管されているが、その中には、宝塚地域の写真であることが分かっても、撮影場所や時期が特定できないため活用できないものが多くある。それらの写真をWEB上で紹介し、市民の皆さんから情報を募ることで今後の活用につなげるとともに、市民の皆さんのふるさとの歴史への探求心を高める。 | 60 |
| 7 | (1)辿る軌跡 | 拡充 | 産業文化部 | 観光企画課 | 観光振興・宣伝事業（宝塚歌劇とともに 市民貸切公演） | 宝塚大劇場で市民貸切公演を実施する。全席2,550席を貸し切り、歌劇ファンだけでなく、宝塚歌劇を観劇したことがない人にも観劇していただくことでさらに歌劇ファンを増やし、市制70周年、歌劇110周年を盛大に祝う。 | 2,000 |
| 8 | (1)辿る軌跡 | 拡充 | 産業文化部 | 文化政策課 | 文化施設管理運営事業（宝塚学検定（「宝塚まちかど学令和版（仮）」の出版及び関連イベント開催）） | 平成22年から実施している宝塚学検定は、令和7年3月に第16回を迎える。第16回に向けて3冊目となる公式テキストの増補改訂版を発刊し、観光、まちあるきマップなどを追加する。その他、セミナー等の関連企画を開催する。 | 0 |
| 9 | (1)辿る軌跡 | 既存 | 産業文化部 | 文化政策課 | 文化芸術センター・庭園管理運営事業（(仮)宝塚市所蔵作品展覧会） | 指定事業として実施する年4回の企画展の内の1回を、宝塚市の所蔵作品による展覧会として企画する。 元永定正・中畑紳人・村岡靖泰ら、宝塚市にゆかりのある作家美術作品や文化芸術にまつわる歴史等を中心に紹介することで、宝塚市が70年にわたって積み重ねてきた文化芸術の蓄積を再発見することが出来る展覧会とする。 | 0 |

宝塚市制70周年記念事業一覧

※実施方針→区分⇒担当部局順に記載

令和6年2月1日現在

※令和6年2月1日現在の内容であり、今後、追加・変更する場合があります。

| No | 実施方針 | 区分 | 部局名 | 課名 | 事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|----|---------|----|-------|-------------------|--|---|-------|
| 10 | (1)辿る軌跡 | 既存 | 産業文化部 | 文化政策課 | 文化振興事業（第25回宝塚映画祭） | 宝塚映画祭は、「宝塚映画製作所」で作られた名作の数々を紹介するとともに、新しい文化の創造と情報発信に取り組むことを目的として、平成12年度から「宝塚映画復活」を目指す市民組織として設立された実行委員会により開催されてきた（毎年約1,000人程度の参加者あり）。70周年を機にさらに「映画のまち」であった本市の歴史等を紹介することで、市民のふるさとへの愛着や誇りを醸成する。 | 552 |
| 11 | (2)架ける橋 | 新規 | 企画経営部 | 広報課 | 広報事業（市民活動支援補助金対象事業に係るSNS発信及び動画作成） | 市民協働推進事業（市民活動支援補助金）として実施される70団体の活動の様子を、市が動画で撮影し、YouTubeとInstagramで公開する。また、70本の動画をまとめたダイジェスト動画を制作し、感謝状贈呈式で上映し、YouTubeでも公開する。 その他、団体の希望に応じて、市公式SNSや市HP等で事前告知や活動報告を行う。 | 3,647 |
| 12 | (2)架ける橋 | 新規 | 企画経営部 | 広報課（ワーキング・グループ） | 広報事業（市制70周年記念SNSキャンペーン「#たからづか70th（仮）」） | 市のSNSを使い、記念事業やイベントの関連写真等に、「#たからづか70th」のハッシュタグと、写真には専用フレームを付けて投稿し、記念事業とそれ以外の投稿との視覚的な住み分けと機運醸成を行う。多様な主体と協働して記念事業等をPRし、本市の魅力を市内外へ発信する機会とするため、一般ユーザーにハッシュタグを付けての投稿を促すことや、関連投稿に専用フレームを使用してリポストする。また、市民等の参加を一層促すため、記念事業の優先参加権などを特典としたハッシュタグ投稿キャンペーン企画を、市公式Instagram(@takarazuka_city)であわせて実施する。 | 0 |
| 13 | (2)架ける橋 | 新規 | 企画経営部 | 広報課（プロジェクトチーム） | 情報共有プラットフォーム構築事業 | 市民同士での情報交換ができるプラットフォームを構築し、行政では把握・発信がしにくい市内の情報等について、市民に提供できる仕組みづくりを行う。 | 0 |
| 14 | (2)架ける橋 | 新規 | 企画経営部 | 企画政策課 | 「宝塚大会議」によるプロジェクト | 宝塚大会議は、来年度の市制施行70周年を機に、包括連携協定先の企業や大学が持つノウハウや知見などを生かして、持続可能なまちづくりに向けた取組の展開や新たな価値の共創をさらに推進するため本年度設置したプラットフォームである。 令和5年10月末に中間発表した、宝塚大会議として取り組むプロジェクト6案（KIDSツカフェスや70周年記念ワークショップなど）を実践することにより、協働・共創の輪をひろげ、にぎわいの創出や環境、健康分野の啓発等に取り組む。 | 600 |
| 15 | (2)架ける橋 | 新規 | 企画経営部 | 企画政策課（ワーキング・グループ） | 宝塚市制施行70周年記念「出張！なんでも鑑定団in宝塚」公開収録 | テレビ東京系列等で放送している「開運！なんでも鑑定団」内のコーナーの1つである「出張！なんでも鑑定団」の公開収録を宝塚市内で行う（テレビ放送は概ね2〜3ヶ月後）。市民の方に地域にゆかりのあるお宝やそれにまつわるエピソード等を発表いただくことで、本市の魅力を全国に広く発信する。 | 1,734 |
| 16 | (2)架ける橋 | 新規 | 市民交流部 | 市民協働推進課 | 市民協働推進事業（市民活動支援補助金） | 市民活動団体に対して、事業の経費の一部を市が補助することにより、共に市制70周年を祝い、まちづくりに参画する市民の気持ちを未来につないでいく。（上限10万円、補助対象数：70団体） | 7,485 |
| 17 | (2)架ける橋 | 新規 | 市民交流部 | 医療助成課 | フレイル予防講演会 | 介護フォーラムin宝塚と連携し、高齢者の健康寿命延伸を目標として、フレイル予防の講話や体験型のスペシャルレクチャー、包括連携協定締結大学の協力を得て作成したフレイル予防動画のお披露目等を実施する。 | 607 |
| 18 | (2)架ける橋 | 新規 | 健康福祉部 | 高齢福祉課 | 高齢者健康ウォーキング | 高齢者と市長とのウォーキングイベントを開催し、参加者にウォーキングの習慣を身に付けていただく。 | 30 |
| 19 | (2)架ける橋 | 新規 | 健康福祉部 | 地域福祉課 | （仮称）宝塚市福祉フェア | 「すべての人がお互いを認め合い、支え合い、共に輝きつづける安心と活力のまち 宝塚」を実現するため、宝塚市内で行われている福祉に関する取組の周知啓発を官民協働で行う。 | 504 |
| 20 | (2)架ける橋 | 新規 | 産業文化部 | 商工勤労課 | 商工振興事業（花のみち周辺にぎわい創出事業） | 花のみち周辺エリアにおいて、イベントの開催を通じて市内外から新たな人流を生みだし、花のみち周辺のにぎわい創出を図る。 | 7,200 |

宝塚市制70周年記念事業一覧

※実施方針→区分⇒担当部局順に記載

令和6年2月1日現在

※令和6年2月1日現在の内容であり、今後、追加・変更する場合があります。

| No | 実施方針 | 区分 | 部局名 | 課名 | 事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|----|---------|----|-------|---------------------|---|---|-------|
| 21 | (2)架ける橋 | 新規 | 産業文化部 | 農政課 | 里山フェスタ2024実施事業 | 豊かな里山を未来につなぐため若年層等を里山にいざない、親しみや理解を深め里山を育てる意識醸成を目的として、「ひょうご里山フェスタ2024」を本市で開催する。（県内市町が持ち回りで開催している行事であり、主催は県や県関係機関と近隣市町で構成するひょうご里山フェスタ実行委員会） | 7,000 |
| 22 | (2)架ける橋 | 新規 | 産業文化部 | 北部振興企画課（ワーキング・グループ） | ダリアで彩る花のまちづくり事業（“ギネス記録に挑戦！”Longest line of bouquet） | ダリアで作ったブーケを本市の中心市街地に位置する「花のみち」に市民等の参加者に並べてもらい、その並べたブーケの個数でギネス記録に挑戦する。（今までにない記録であるため、（株）ギネスワールドレコーズジャパンと調整を行う中で、取組内容については多少変更となる可能性がある） また、記録挑戦に併せ、近隣の商業施設や誘客施設でもイベント等を実施し、市内の回遊促進を図る。 | 3,650 |
| 23 | (2)架ける橋 | 新規 | 産業文化部 | 観光企画課（ワーキング・グループ） | 観光振興・宣伝事業（湯のまち宝塚タンサンフェス） ギネス記録に挑戦！ウィルキンソン タンサンで腕組み乾杯 | 宝塚市制70周年×宝塚市発祥「ウィルキンソン タンサン」生誕120周年を記念し、「ウィルキンソン タンサンで腕組み乾杯」のギネス記録に挑戦する。また、「ウィルキンソン タンサン」を活用して各飲食店が考案した独自の炭酸飲料の出来栄を競うイベントや温泉と炭酸を組み合わせたイベント等を実施し、温泉のまちとタンサン発祥の地をさらにPRする。 | 3,000 |
| 24 | (2)架ける橋 | 新規 | 産業文化部 | 文化政策課 | 文化振興事業（甲子園学院所蔵作品展） | 来年度の大河ドラマで紫式部が取り上げられることから、学校法人甲子園学院が所蔵する源氏物語の絵巻などを借り受け、子どもたちが楽しめる源氏物語や紫式部に関する展示を市制70周年記念事業の一環として宝塚市立文化芸術センターで開催する。 | 2,408 |
| 25 | (2)架ける橋 | 新規 | 産業文化部 | 文化政策課 | 文化振興事業（「豊岡演劇祭2024」への参画と宝塚市内での一部公演の実施） | 市制70周年記念事業の一環として、豊岡市を中心に毎年9月に実施される「豊岡演劇祭」に本市も参画するとともに、宝塚市内での一部公演を実施する。 | 5,000 |
| 26 | (2)架ける橋 | 新規 | 産業文化部 | 文化政策課 | 文化振興事業（文化芸術によるまちづくり講演会の実施） | 文化芸術を活かしたまちづくりをテーマとした講演会を実施し、本市の文化芸術の推進を図る。 | 286 |
| 27 | (2)架ける橋 | 新規 | 社会教育部 | 社会教育課（ワーキング・グループ） | 宝塚の自然と食を満喫 西谷地域の大自然で1日キャンプ | 宝塚自然の家の多目的広場をキャンプ場として開放し、本市で生産された食材を使用したキャンプ料理（食事・デザート）を作る等の参加型・体験型のイベントやワークショップ等を指定管理者である一般社団法人宝塚にしたに里山ラボと協働で実施する。 非日常的な体験の場を提供することで、本市の魅力の再発見や、愛着・誇りの醸成につなげる。 | 0 |
| 28 | (2)架ける橋 | 新規 | 議会事務局 | 議会総務課 | 市議会70周年記念シンポジウム開催事業 | 市民に開かれた議会を目指し、市民参加の促進や地域の多様な意見を集約し提言できるよう、様々な視点を通じて、これからの議会のあり方を考えるシンポジウムを実施する。 | 1,461 |
| 29 | (2)架ける橋 | 拡充 | 健康福祉部 | 介護保険課 | 介護予防普及啓発事業（介護フォーラムin宝塚） | 介護予防に関する知識の普及啓発を目的に、毎年11月に宝塚市介護保険事業者協会と共催で「介護フォーラムin宝塚」を実施しており、令和6年度で16回目を迎える。市制70周年記念事業の一環として行うことから、フレイル予防講演会と連携し、介護を考えるきっかけとなるよう、各世代が興味を持てる内容に拡充して実施する。 | 743 |
| 30 | (2)架ける橋 | 拡充 | 産業文化部 | 商工勤労課 | 宝塚フェスタ事業（宝塚サマーフェスタ） | 「宝塚サマーフェスタ」は、宝塚青年会議所及びステージ出演者で組織する宝塚フェスタ実行委員会が、市民や市内の事業者等の相互交流を深めるとともに、子どもから大人まで幅広いぎざづくりを実現する祭りとして開催している。 新型コロナウイルス感染症の影響を受け3年連続で中止となっていたが、令和5年から再び開催されており、令和6年度は70周年記念事業として、子どもとその家族が参加しやすい企画を充実させる。市民相互交流を深め、市民一人ひとりが活躍できる場を実現させる。 | 4,300 |
| 31 | (2)架ける橋 | 拡充 | 産業文化部 | 農政課 | 園芸振興事業（宝塚植木まつり） | 宝塚植木まつりを春（4月）と秋（10月）の年2回開催し、季節の草花等の販売やイベント等を行っている。（秋では兵庫県・宝塚観賞植物品評会を同時開催） 例年、春のみ「寄せ植え体験」を開催しているが、秋にも開催し、より多くの方に本市の地場産業である花き植木に触れていただく機会を提供する。 | 3,022 |

宝塚市制70周年記念事業一覧

※実施方針⇒区分⇒担当部局順に記載

令和6年2月1日現在

※令和6年2月1日現在の内容であり、今後、追加・変更する場合があります。

| No | 実施方針 | 区分 | 部局名 | 課名 | 事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|----|---------|----|-------|-----------|--|---|--------|
| 32 | (2)架ける橋 | 拡充 | 産業文化部 | 文化政策課 | 文化施設管理運営事業 (第66回宝塚市展) | 宝塚市展は、芸術を愛好し、創作活動に励まれている人々の作品を公募し、日頃の活動成果の発表を通じて市民文化活動の奨励となることを目的に開催している。(洋画・立体造形・写真・デザイン・書・工芸・日本画の7部門。会場は令和3年度から文化芸術センターで実施。) 【拡充】周年を記念して、市制70周年記念賞特別賞を創設する。 | 437 |
| 33 | (2)架ける橋 | 拡充 | 産業文化部 | 観光企画課 | 文化継承事業(宝塚だんじりパレード) | 市内各地域で保存されている10台以上のだんじりが宝塚市役所に一堂に会し、パレードを行う。市民に伝統ある勇壮な姿を間近で観覧いただくことで文化の継承を図り、本市に残された貴重な文化財としての存在価値を示すとともに、市制70周年をお祝いする。 開催日：4月20日(土)※雨天時翌21日(日) 場所：宝塚市役所 | 4,000 |
| 34 | (2)架ける橋 | 拡充 | 議会事務局 | 議事調査課 | 市議会70周年記念議会誌発行事業 | 議会の仕組みや活動を市民に幅広く知ってもらうことを目的に、議会報「かけはし」臨時号の発行を行う。 毎定例会の報告を取り扱う定例会号に対し、当該臨時号においては、市議会70周年記念事業の内容を中心に特集し発行する。 | 2,167 |
| 35 | (2)架ける橋 | 拡充 | 議会事務局 | 議事調査課 | 市議会70周年記念意見交換会事業 | 議会として、市民参加の促進及び協働のまちづくりを進めるため、市民と議会との関係を通じて政策提案の拡大などに資するよう、70周年記念事業に関連して対話集会(意見交換会)を実施する。 | 118 |
| 36 | (2)架ける橋 | 既存 | 企画経営部 | 企画政策課 | 市制70周年記念ロゴマーク及びノベルティグッズの制作(令和5年度実施事業) | 市制70周年の機運を高める取組の一つとして、手塚プロダクション及び宝塚歌劇団の協力のもと、若手職員を中心とするワーキング・グループで検討した意見を取り入れながら市制70周年記念ロゴマークを制作。さらにそのロゴマークを活用したノベルティグッズを制作し広く配布することで、市制70周年をより一層盛り上げていく。 | 3,000 |
| 37 | (2)架ける橋 | 既存 | 企画経営部 | 企画政策課 | 市制70周年記念カウントダウン(令和5年度実施事業) | カウントダウン企画を通じて市制70周年を広く周知し、あらゆる世代の方が本市への愛着や誇り、絆、つながりなどを一層深める機会とするため、市制70周年の70日から多くの方の夢あふれる写真を市ホームページに掲載し、市制70周年に向けたカウントダウンを行う。 | 0 |
| 38 | (2)架ける橋 | 既存 | 都市安全部 | 公園河川課 | 宝塚自然休養林クリーンハイキング | 北中山シンボル広場から中山奥の院ややすらぎ広場を経て、清荒神参道に至るハイキングコースのごみ拾いをしながらハイキングを楽しむ。自然休養林の美化、環境保全及び有効活用の積極性を呼びかけるとともに、利用者のマナーの向上、啓発普及を図る。 ハイキングを楽しみながら本市の自然の豊かさや魅力を感じることで、シビックプライドの醸成につなげる。 | 1,100 |
| 39 | (2)架ける橋 | 既存 | 都市安全部 | 道路管理課 | 宝塚市制70周年記念「花のみちリニューアル業務(令和5年度からの繰越し事業) | 令和6年4月1日に迎える市制70周年の記念事業として、多くの市民が親しみ、観光資源としても貴重な花のみちの桜の木の植え替え及び保護を軸とした賑わいづくり事業を実施する。(企業版ふるさと納税に係る寄附金を充当) | 11,000 |
| 40 | (2)架ける橋 | 既存 | 健康福祉部 | 障害(がい)福祉課 | キャピリンピック～宝塚市障害(がい)者運動会～ | 障害(がい)のある人のスポーツ、レクリエーションを実施し、障害(がい)者の社会参加を図るための運動会を開催する。 障害(がい)のある方もない方も一緒に体力づくりや交流を深めることで、障害(がい)のあるなしに関わらず誰もが住みやすいまちづくりを目指す。 | 160 |
| 41 | (2)架ける橋 | 既存 | 健康福祉部 | 障害(がい)福祉課 | 障害者週間記念事業 | 障害者基本法において、12月3日から12月9日までが「障害者週間」と定められており、ノーマライゼーションの理念の普及とともに、広く障害(がい)者理解を深めるための啓発活動を行う。 | 191 |
| 42 | (2)架ける橋 | 既存 | 健康福祉部 | 障害(がい)福祉課 | 身体障害者補助犬シンポジウム | 2002年に身体障害者補助犬法が成立し、盲導犬・介助犬・聴導犬が身体障害者補助犬として法的に認められたが、社会における認知が進まず、本市においても施設等での受け入れ拒否がなくなっていない現状がある。補助犬との触れ合いや介助犬によるデモンストレーションを通し、補助犬への理解を広めることで、施設等での受け入れや補助犬への理解を促進する。 | 33 |

宝塚市制70周年記念事業一覧

※実施方針→区分⇒担当部局順に記載

令和6年2月1日現在

※令和6年2月1日現在の内容であり、今後、追加・変更する場合があります。

| No | 実施方針 | 区分 | 部局名 | 課名 | 事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|----|----------|----|--------|---------------|--|--|---------|
| 43 | (2)架ける橋 | 既存 | 産業文化部 | 文化政策課 | 文化振興事業（浜松市・宝塚市文化交流） | 浜松市との文化交流事業として、浜松市民が主体となるミュージカル及びダンスパフォーマンスの公演をソリオホールで実施する。70周年を機にさらなる相互交流を図る。 | 580 |
| 44 | (2)架ける橋 | 既存 | 社会教育部 | スポーツ振興課 | ハーフマラソン実施事業 | 健康で安心して暮らせるまちづくりのシンボリック大会として、宝塚ハーフマラソン大会を平成17年度から開催しており、令和6年度には第20回大会を開催する。市民をはじめ、多くの方とともに70周年の記念すべき大会を盛り上げていく。 | 10,000 |
| 45 | (2)架ける橋 | 既存 | 市立病院 | 経営統括部（医事経営担当） | 宝塚市立病院 市民公開講座 | 市民公開講座を「宝塚市制70周年記念」と銘打って実施する。病院の広報活動の内の一つである市民公開講座は患者を増やす上でも重要な手段であり、記念事業とすることでより多くの方に参加いただく。 | 180 |
| 46 | (3)未来への光 | 新規 | 環境部 | 地域エネルギー課 | 市制70周年記念事業「地球温暖化防止講演会／市内の古い家電を探すコンテスト」 | 著名な気象予報士による気候変動問題をテーマとした地球温暖化防止講演会を開催するとともに、あわせて、市内で使用されている最も古い家庭用エアコンを探すコンテストの受賞のセレモニーを開催し、脱炭素社会実現に向けた機運醸成を図る。 | 1,924 |
| 47 | (3)未来への光 | 新規 | 子ども未来部 | 子ども政策課関係課 | 市制70周年記念「（仮称）たからっ子フェスタ」事業 | 令和6年11月中の一定期間を、市制70周年記念「（仮称）たからっ子フェスタ」と銘打って、市と市民活動団体、事業者、子ども・保護者がつながることを意識し、子どもを中心とした事業（記念講演会等）を展開する。また、市主催事業と併せて、市民や市民活動団体、事業者による主催事業を後援し、同期間に実施することで、協働のまちづくりを推進する。 | 745 |
| 48 | (3)未来への光 | 新規 | 子ども未来部 | 子ども政策課 | 子育て支援活動紹介事業（連載記事・動画作成） | 子育て支援に関する連載記事及びリアル動画等を作成し、SNS等で公開する。 | 2,000 |
| 49 | (3)未来への光 | 拡充 | 産業文化部 | 手塚治虫記念館 | 手塚治虫記念館管理運営事業 | 日本が世界に誇るマンガの神様 手塚治虫氏の偉業・メッセージを広く後世に伝えるとともに、未来を担う青少年に夢と希望を与える施設として平成6年から運営している。令和6年開館30周年を迎えることから、手塚治虫記念館の存在を広く周知できるよう、発信力のあるイベント（セレモニー・記念トークイベント）を実施していく。 | 2,700 |
| 50 | (3)未来への光 | 拡充 | 学校教育部 | 幼児教育センター | 輝く未来にむかって～子どもたちが描く未来の宝塚～（宝塚市制70周年記念事業） | 市内の公私立幼稚園・保育所（園）に通っている、就学前にあたる5歳児が、園所のある校区の小学校ごとに一斉に集まり、遊びなどの交流を通して、1年生になることへの期待を膨らませ、夢を託したバルーンリリースを行い、未来に向かって希望が広がる本市の70周年を祝う。 | 1,412 |
| 51 | (3)未来への光 | 既存 | 子ども未来部 | 子ども家庭支援センター | ミニたからづか | 子どもたちが「まち」の運営を行い、仕事体験で得た通貨「ZUKA」を使用し、ものづくりや遊びを楽しむミニたからづかを実施する。中高生を中心としたスタッフが企画段階から当日の運営までを行う。 ※冠事業とするとともに、ミニたからづか内で使用する70周年記念通貨の発行などを子どもたちの意見を聞きながら検討する。 | 0 |
| 52 | (3)未来への光 | 既存 | 子ども未来部 | 子ども家庭支援センター | 家庭教育推進事業（人形劇フェスタ宝塚） | 小学生・中学生・高校生・親世代の出演者達が、時間と気持ちを寄せ合い作成した、手づくりの人形劇を上演する。 学校・家庭・地域住民が連携し、子どもが夢と希望を抱き、命をいづくしみ、人を思いやる心を持ち、健やかに成長するための取組として実施しており、「人形劇フェスタ宝塚」で、子ども達とその家族が一緒にお話の世界を楽しむことにより、子どもの豊かな感性を育む機会とする。 | 100 |
| 合計 | | | | | | | 109,629 |

財源内訳

| | |
|----------------|---------|
| ふるさとまちづくり基金 | 66,325 |
| 寄附金（企業版ふるさと納税） | 10,000 |
| その他補助金等 | 21,522 |
| 一般財源 | 11,782 |
| 合計 | 109,629 |